

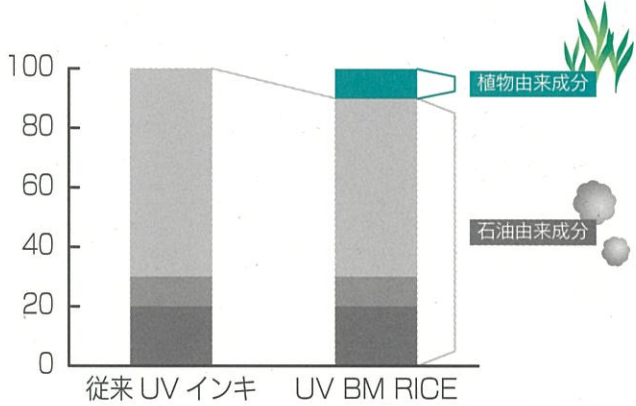



バイオマスインキ

近年、持続型社会の観点から多くの企業・官公庁が地球環境保全を重視し、その対策、対応を実施しています。印刷業界においても例外ではなく、業界団体ならびに個々の企業でさまざまな環境対応（CO₂ 削減、VOC（揮発性有機化合物）削減、リサイクル等）に積極的に取り組んでいます。

これまでの環境対応インキは、乾燥が悪い、汚れやすいなど、印刷品質においては満足できないものもありました。T&K TOKA では、印刷会社のニーズに応えるべく、VOC フリーや植物由来原料の採用に積極的に取り組み、そして使いやすいインキを開発、各種ご用意いたしました。

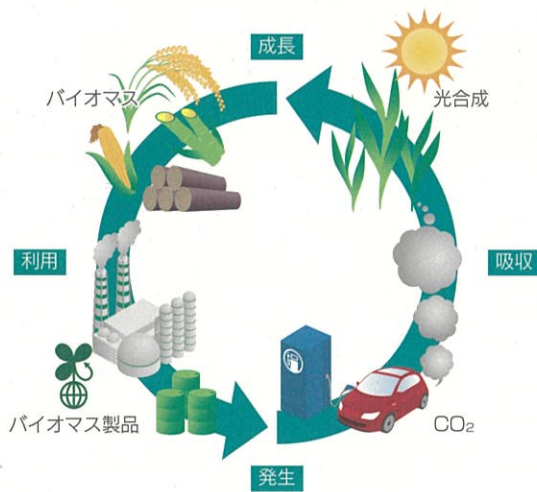
T&K TOKA は限りある資源の消費を抑制し、環境への負荷をできる限り減らすことで、未来の世代のために環境保全に取り組めます。

ラインナップ

分類	製品名	特長	バイオマス度
UV	UV BM RICE	従来 UV インキの性能、使いやすさをそのままに、石油由来成分の一部を可能な限り植物由来に置き換えた、新しい UV インキです。 	 バイオマス No.180011
枚葉	ベストワン クレイナ RIC-E100	パウダーレスインキ「ベストワン クレイナ」の性能、使いやすさをそのままに、VOC フリーを実現しました。	 バイオマス No.110018
	ニューアルボ RIC-E100	環境にやさしい水なし印刷用インキです。	
グラビア	PIXESS RICE	ノントルエンタイプの表刷りグラビアインキです。 ドクター適性、版詰まり性などの印刷適性に優れています。	 バイオマス No.110003 ※固形分比

バイオマスとは

バイオマスとは生物資源 (bio) の量 (mass) を表す概念で、再生可能な生物由来の有機性資源 (石油や石炭などの化石資源を除いたもの) を指し、工業製品やエネルギーに利用できます。



〈バイオマスの分類〉

- ① 廃棄物系バイオマス
廃棄される紙、家畜排泄物、食品廃棄物、下水汚泥など
- ② 未利用バイオマス
稲わら、麦わら、米ぬかの非食用部、間伐材など
※T&K TOKA のバイオマスインキはこれを活用
- ③ 資源作物
エネルギーや製品の製造を目的に栽培される植物
さとうきび、とうもろこしなど

現代の生活では、石油などの限りある化石資源に依存し、CO₂ 排出量が増加しています。CO₂ の発生原因は化石燃料の燃焼によるものがほとんどだからです。それに対し、植物は再生可能な資源であり、CO₂ を吸収する働きもあるため、CO₂ 抑制に効果的です。このようなバイオマスを利用した製品を使うことは、地球規模で拡大している温暖化への対策ともなり、企業・個人の循環型社会への貢献に繋がります。

バイオマスマークとは

一般社団法人日本有機資源協会 (JORA) が認定するバイオマスマークとは、バイオマスを利用して生産された商品に付与されるものです。このマークを付すことで、その商品のバイオマス利用を消費者に情報提供し、それらの商品を普及させることによりバイオマスの利用を促進して、自然の恵みで持続的に発展可能な社会構築に貢献することを目的としています。

また、バイオマスマークには認定商品に含まれるバイオマスの割合 (乾燥重量比) がバイオマス度として表示されています。



ライスインキとは

T&K TOKA のバイオマスマーク対応インキの中にはライスインキもあります。ライスインキとは、原料の一部に米ぬか由来原料 (未利用バイオマス) を採用した印刷インキの総称です。米ぬか油は、精米時に廃棄されてしまうことの多い米ぬかを搾油し、有効活用したものです。

このインキを使用した印刷物には、ライスインキマークをつけることができ、新しい環境配慮型インキとして注目されています。

